製品安全データシート

１．製品等及び会社情報

１．１ 製品の特定

製品名：　**ズームパワー　エアコンスメルカット**

用途：　自動車用エアコンの消臭

使用上の注意：　上記用途以外には使用しないこと。　ブレーキ系統にかからないようにすること。

１．２ 会社情報

会社名：　株式会社ユーエスシー
住所：　〒１８３－００４４　東京都府中市日鋼町１番１
担当部門：　営業Ｉ部
電話番号：　０４２－３５１－００１１　　ＦＡＸ番号：　０４２－３５１－００１０
ＵＲＬ：http://www.usccom.co.jp
改定日：　２０２４年3月２８日

２．危険有害性の要約

化学品のＧＨＳ分類、ＧＨＳラベル要素

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性

エアゾール：区分 1

健康に対する有害性

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分 2

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：区分 2

環境有害性

水生環境有害性　短期(急性)：区分 2

水生環境有害性　長期(慢性)：区分 2

ＧＨＳラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

・極めて可燃性の高いエアゾール
・高圧容器：熱すると破裂のおそれ
・臓器の障害の恐れ
・長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
・長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

安全対策

・環境への放出を避けること。
・熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。－禁煙。
・裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
・使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
・取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

・漏出物を回収すること。
・気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。
・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

貯蔵

・施錠して保管すること。
・日光から遮断し、５０℃以上の温度にばく露しないこと。

廃棄

・内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

特定の物理的及び化学的危険性

・高圧の引火性ガスが入っている。加熱、衝撃等により破裂する危険性がある。

・燃えやすいガスが入っている。ガスが滞留すると爆発の恐れがある。

3．組成・成分情報

化学物質・混合物の区別：　混合物

含有成分及び含有量

成　分　名	含有量(%)	ＣＡＳNo.	化審法No.	安衛法No.	ＰＲＴＲ法No.	毒劇法 No.
ｴﾄｷｼﾙ化-Sec-アルコール(C=11-15)	1.5	68131-40-8	7-97	非該当	1-407(R5 年 3 月まで) 1-460(R5 年 4 月以降)	非該当
ｴﾁﾚﾝｼﾞｱﾐﾝ四酢酸二ﾅﾄﾘｳﾑ亜鉛水和物	<1	－	－	非該当	非該当	非該当
硫酸亜鉛七水和物	<1	7446-20-0	1-542	非該当	非該当※	非該当
n-ﾌﾞﾀﾝ	1-10	106-97-8	2-4	482	非該当	非該当
ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ	1-10	74-98-6	2-3	非該当	非該当	非該当
ｲｿﾌﾞﾀﾝ	1-10	75-28-5	2-4	482	非該当	非該当

※含有量が少量の為。

注）これらの値は、製品規格値ではありません。

労働安全衛生法・化学物質管理促進(ＰＲＴＲ)法該当成分については、「15.適用法令」を参照下さい。

4．応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。

溶剤、シンナーを使用してはならない。

皮膚に付着した場合：多量の水と適切な薬剤で洗うこと。

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の中に全て水が行き届くように洗浄する。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

嘔吐物を飲み込ませてはならない。

医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。

負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。

応急措置をする者の保護

救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

適切な換気を確保する。

5．火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は、泡、粉末、炭酸ガスを使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

高温にさらされる密封容器は水をかけて冷却する。
消火活動は風上より行う。
可燃性のものを周囲から素早く取り除く。
エアゾール製品の場合、高温で破裂する恐れがあるため、消火活動は距離を十分に取る。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。

６．漏出時の措置
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
環境に対する注意事項
河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
漏出物は、密封できる容器に回収し、安全な場所に移す。
付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。
二次災害の防止策
漏出物を回収すること。
着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
付近の着火源・高温体および付近の可燃物を素早く取り除く。

７．取扱い及び保管上の注意
取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
(火災・爆発の防止)
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
安全取扱注意事項
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
接触回避
酸化性物質との接触を避けること。
衛生対策
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保管
安全な保管条件
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。
(避けるべき保管条件)
日光から遮断すること。
温度が４０℃以上のところで保管しない。
安全な容器包装材料データなし

８．ばく露防止及び保護措置
管理指標
許容濃度
(n-ブタン)
日本産衛学会(1988)500ppm; 1200mg/m3
(イソブタン)
日本産衛学会(1988)500ppm;1200mg/m3
(n-ブタン)
ACGIH(2017)STEL:1000ppm(EX)(中枢神経系障害)
(プロパン)
ACGIH: 付録Ｆ参照：最小酸素濃度(D,EX)(窒息性)
(イソブタン)
ACGIH(2017) STEL:1000ppm(EX)(中枢神経系障害)

ばく露防止
設備対策

適切な換気のある場所で取り扱う。
排気/換気設備を設ける。
保護具
呼吸用保護具
呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

９．物理的及び化学的性質
基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態
形状 ： 液体
色 ： 白色
臭い ： 特有臭
融点/凝固点データなし
初留点/沸点 ：（プロパン）-42℃
沸点範囲データなし
可燃性（ガス、液体及び固体）：点火性あり
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：
下限 ： 1.8vol %
上限 ： 9.5vol %
引火点 ：（プロパン)-104℃
自然発火点 ：(n-ブタン)365℃
分解温度データなし
pH ： 5.8±0.5
動粘性率データなし
溶解度 ：
水に対する溶解度 ： 溶ける
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度: 0.93±0.02g/cm3
相対ガス密度（空気＝１）データなし
２０℃での蒸気/空気－混合物の相対密度（空気＝１）データなし

１０．安定性及び反応性
反応性
反応性データなし
化学的安定性
エアゾール製品の場合４０℃以上になると缶が破裂する恐れがある。
危険有害反応可能性
酸化性物質等と触れると反応する危険性がある。
避けるべき条件
加熱、スパーク、裸火、及びその他の発火源は避ける。
混触危険物質
酸化性物質
危険有害な分解生成物
燃焼により、一酸化炭素、窒素酸化物、その他低分子モノマーなどの有害なガスが発生する。

１１．有害性情報
毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性（経口）
〔成分データ〕
(硫酸亜鉛・七水和物)
rat LD50=1000-2000mg/kg(EU-RAR,2004)
急性毒性（吸入）
〔成分データ〕
(イソブタン)

gas ： mouse LC50=376696ppm/4hr(cal.)(DFGOT vol.20,2003)
(n-ブタン)
gas ： rat LC50=276798.8ppm/4hr(DFGOT vol.20,2003)
局所効果
皮膚腐食性/刺激性データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
〔成分データ〕
(硫酸亜鉛・七水和物)
重度の刺激性 R41 (EC クライテリア)
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
〔製品〕
区分２，臓器の障害のおそれ
〔成分データ〕
［区分 1］
(イソブタン) 循環器系
［区分 3(麻酔作用)］
(n-ブタン) 麻酔作用
(プロパン) 麻酔作用
(イソブタン) 麻酔作用
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
〔製品〕
区分 2，長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
〔成分データ〕
［区分１］
(n-ブタン)中枢神経系
誤えん有害性データなし

１２．環境影響情報
生態毒性
水生環境有害性
〔製品〕
区分 2，長期継続的影響によって水生生物に毒性
〔成分データ〕
水生環境有害性　短期（急性）
(硫酸亜鉛・七水和物)
甲殻類（ネコゼミジンコ属） LC50=0.095mg/L/48hr (ECETOC, 2003)
水溶解度
(硫酸亜鉛・七水和物)
54 g/100 ml (20℃) (ICSC, 2001)
(n-ブタン)
0.0061 g/100 ml (20℃) (ICSC, 2003)
(プロパン)
0.007 g/100 ml (20℃) (ICSC, 2003)
(イソブタン)
溶けない (ICSC, 1998)
残留性・分解性
残留性・分解性データなし
生体蓄積性
〔成分データ〕
(n-ブタン)
log Pow=2.89 (ICSC, 2003)
(プロパン)
log Pow=2.36 (ICSC, 2003)
(イソブタン)
log Pow=2.8 (ICSC, 1998)
土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

その他情報

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。

特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

１３．廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関わる情報

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

エアゾール製品の場合は、焼却処理を行わないこと。

エアゾール製品の場合は、中身を完全に使い切り、火気のない戸外で噴射音が消えるまでボタンを押し、ガスを完全に抜いてから捨てる。

中身の入ったものは絶対に廃棄しない。

ガスを抜く際には、火気及びミストの吸入などについて注意すること。

汚染容器及び包装

使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

１４．輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号又はID番号：１９５０

正式輸送名：　エアゾール、可燃性

分類または区分：　２．１

指針番号：　　１２６

特別規定番号：　６３；　１９０；　２７７；　３２７；　３４４；　３８１；

環境有害性

海洋汚染物質（該当／非該当）：該当

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法

ガス類 引火性ガス 分類2 区分2.1

航空法

高圧ガス 引火性ガス 分類2 区分2.1

１５．適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない製品

有機溶剤等に該当しない製品

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

n-ブタン; イソブタン

名称通知危険/有害物

n-ブタン; イソブタン

化学物質管理促進(PRTR)法

2023年4月からｴﾄｷｼﾙ化-Sec-アルコール(C=11-15) 1-460、硫酸亜鉛七水和物 1-001、

2023年3月までｴﾄｷｼﾙ化-Sec-アルコール(C=11-15) 1-407、硫酸亜鉛七水和物 1-1

消防法に該当しない。

高圧ガス保安法

このエアゾール製品は容器内容積が1リットル以下、及び温度35℃において圧力は0.8MPa以下、かつ高圧ガス保安法施工令関係告示第四条第三項に該当するため、高圧ガス保安法の適用除外となります。

化審法

優先評価化学物質

エトキシル化－sec－アルコール(Ｃ＝11－15)；　エトキシル化－sec－アルコール(Ｃ＝11－15)

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

硫酸亜鉛(七水和物)

水質汚濁防止法

指定物質
硫酸亜鉛(七水和物)
※　都道府県又は市町村条例により規制が異なる場合があるので、詳細は当該自治体にご確認ください。

１６．その他の情報
参考文献及び情報源
Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第62版 (2021年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)
http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2021 許容濃度等の勧告（日本産業衛生学会)
厚生労働省　基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
Hazard Communication Standard - 2012 (29 CFR 1910.1200)
責任の限定について
本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

１６．２　記載内容の問い合わせ先
連絡先：　株式会社ユーエスシー
電話番号：　０４２－３５１－００１１
ＦＡＸ番号：　０４２－３５１－００１０

※注意
製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報モデルの一つとして、取り扱う事業者に提供されるものです。
取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。
従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

[会社情報]

販売者：熊本中央スズキ自動車販売(株)
所在地：熊本県熊本市北区飛田4-6-51
TEL:096-345-4102